

作成日: 2024 年 6 月 19 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: 日農フィールドマストフロアブル

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名: 日本農薬株式会社

住所: 〒104-8386 東京都中央区京橋 1 丁目 19 番 8 号 京橋OMビル

担当部門: 環境安全・品質保証部

TEL. 050-3490-3494

e-mail: kankyuanzen@nichino.co.jp

緊急連絡電話番号: (平日) 050-3490-3494 (環境安全・品質保証部)

(休日、夜間) 04-2929-8961 (ALSO K)

推奨用途: 農薬(殺虫剤)

使用上の制限: 農薬登録の範囲外の使用は不可

SDS番号: 528-174(M24-03)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 分類できない

健康有害性 分類できない

環境有害性 分類できない

GHSラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語 該当しない

危険有害性情報 該当しない

注意書き

安全対策 該当しない

応急措置 該当しない

保管 該当しない

廃棄 該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

化学名又は一般名:

有効成分

1-[(2-クロロ-1,3-チアゾール-5-イル)メチル]-3-(3,5-ジクロロフェニル)-9-メチル-2,4-ジオキソ-3,4-ジヒドロ-2H-1λ⁵-ピリド[1,2-a]ピリミジン-1-イリウム-3-イド

(一般名 ジクロロメゾチアズ)

成分及び含有量:

成分	含有量	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
ジクロロメゾチアズ	18.4%	1263629-39-5	8-(2)-2918	—
プロピレングリコール	1-10%	57-55-6	2-(8)-321 2-(8)-323	(2)-234
アタパールジャイト (別名: パリゴルスカイト)	1-10%	12174-11-7	—	—
〈その他〉				
その他	残	—	—	—

4. 応急措置

- 吸入した場合： 新鮮な空気がある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
症状が続く場合は、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合： 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。直ちに多量の水で 15～20 分間洗浄すること。皮膚に刺激又は発疹が生じた場合は医師の診断/手当を受けること。
- 眼に入った場合： 眼を擦らないこと。眼を開いたまま、水で 15～20 分間すすぐこと。5 分間ゆすいだ後、コンタクトレンズ着用時にはそれを取り外し、眼をゆすぎ続けること。症状が続く場合は、医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。意識の無い人には絶対に口から何かを与えないこと。症状が続く場合は、医師の診断を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤： 水噴霧・泡消火剤・粉末消火剤・二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤：
知見なし
- 火災時の特有の危険有害性：
火災によっては刺激性、腐食性又は毒性のガスを発生の可能性がある。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：
関係者以外及び必要な保護具を着用していない者の立ち入りを禁止する。
適切な保護服及び保護手袋を着用すること。防じんマスクを着用すること。
- 環境に対する注意事項：
漏出源を遮断すること。河川、下水道等に排出させないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材：
ウエス、雑巾等でよく拭き取り適切な廃棄容器に回収する。懸濁液が蒸発した場合、粉じんが発生する可能性があるため、掃き集めて空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策： 指定された個人用保護具/保護衣/保護面を使用すること（「8. ばく露防止及び保護措置」を参照）。
- 安全取扱い注意事項： 粉じんを起こしたり、飛散させないこと。屋外又は換気の良い場所で使用すること。使用前に説明書を入手すること。すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 接触回避： 高温、炎、火花
- 衛生対策： 取扱い時は、食事をとったり、飲んだり、タバコを吸ったりしないこと。
作業衣等に付着した場合は、速やかに取り替えること。

保管

- 安全な保管条件： 施錠すること。換気がよい冷暗室に、密封できる容器に入れて保管する。
- 安全な容器包装材料： 破損や漏れの無い密閉可能な容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

保護具

- 呼吸用保護具： 適切な防塵性マスクを着用する。
- 手の保護具： 保護手袋を着用する。
- 眼及び/又は顔面の保護具： 保護メガネを着用する。
- 皮膚及び身体の保護具： 保護服を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態： 液体
形状： 粘稠懸濁液体
色： 黄色
臭い： データなし。
融点/凝固点： データなし。
沸点又は初留点及び沸点範囲： データなし。
可燃性： データなし。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界： データなし。
引火点： 60℃で引火を観察せず（タグ密閉式）
自然発火点： データなし。
分解温度： データなし。
pH： 4.0 - 10.0
動粘性率： データなし。
溶解度： 水中で分散
n-オクタノール/水分配係数： データなし。
蒸気圧： データなし。
密度及び/又は相対密度： 1.05 - 1.15 g/cm³
相対ガス密度： データなし。
粒子特性： 該当しない。

10. 安定性及び反応性

反応性： 通常の実取り扱い条件下では安定である。
化学的安定性： 通常の実取り扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性： 通常の実取り扱い条件下では危険有害反応を起こさない。
避けるべき条件： 高温、炎、火花
混触危険物： 酸化剤、還元剤等
危険有害な分解生成物： 火災によっては刺激性、腐食性又は毒性のガスを発生の可能性がある。

11. 有害性情報

製品の有害性情報

急性毒性(経口)LD₅₀: ラット雌 > 5,000 mg/kg
急性毒性(経皮)LD₅₀: ラット雌雄 > 5,000 mg/kg
急性毒性(吸入)LC₅₀: ラット雌雄 > 5.13 mg/L
皮膚腐食性/刺激性: ウサギ: 刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: ウサギ: 刺激性なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性: 呼吸器感作性: データなし。
皮膚感作性: モルモットを用いた皮膚感作性試験（Buehler 法）の結果、皮膚感作性は認められなかった。
生殖細胞変異原性: データなし。
発がん性: データなし。
生殖毒性: データなし。
特定標的臓器毒性(単回ばく露): データなし。

特定標的臓器毒性(反復ばく露):

データなし。

誤えん有害性:

データなし。

成分の有害性情報

ジクロロメゾチアズ

急性毒性(経口)LD₅₀: ラット雌雄 > 5,000 mg/kg

急性毒性(経皮)LD₅₀: ラット雌雄 > 5,000 mg/kg

急性毒性(吸入)LC₅₀: ラット雌雄 > 5.4 mg/L

皮膚腐食性/刺激性: ウサギ: 刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:

ウサギ: 軽度の刺激性あり

呼吸器感作性又は皮膚感作性:

呼吸器感作性: データなし。

皮膚感作性: モルモットを用いた皮膚感作性試験 (Maximization 法) の結果、皮膚感作性あり。

生殖細胞変異原性: *in vitro* 試験

復帰突然変異試験 (Ames): 陰性

染色体異常試験: 陰性

遺伝子突然変異試験 (CHO/HGPRT): 陰性

in vivo 試験

マウス骨髄小核試験: 陰性

発がん性: ラットを用いた慢性毒性/発がん性併合試験、マウスを用いた 18 ヶ月間発がん性試験において発がん性なし。

生殖毒性: ラット: 親動物の繁殖能に関する指標には変化は認められなかった。
ラット・ウサギ: 催奇形性試験では、悪影響はみられなかった。

特定標的臓器毒性(単回ばく露):

データなし。

特定標的臓器毒性(反復ばく露):

ラット・マウス・イヌ: 影響はみられなかった。

誤えん有害性:

該当しない。

12. 環境影響情報

製品の有害性情報

生態毒性:

水生生物への影響:

魚類 (コイ) 96 時間 LC₅₀ = 190 mg/L

甲殻類等 (オオミジンコ) 48 時間 EC₅₀ > 81.5 mg/L

藻類 (*Raphidocelis subcapitata*)

0-72 時間 ErC₅₀ > 81.5 mg/L

残留性・分解性: データなし。

生体蓄積性: データなし。

土壌中の移動性: データなし。

オゾン層への有害性: 該当しない。

成分の有害性情報

ジクロロメゾチアズ

水生環境有害性 短期 (急性):

魚類 (コイ) 96 時間 LC₅₀ > 0.18 mg/L

魚類 (ヒメダカ) 96 時間 LC₅₀ > 0.077 mg/L

甲殻類等 (オオミジンコ) 48 時間 EC₅₀ > 0.18 mg/L

藻類 (*Raphidocelis subcapitata*)0-72 時間 $ErC_{50} > 0.022$ mg/L

水生環境有害性 長期 (慢性): データなし。

残留性・分解性: 加水分解性 (20°C): $DT_{50} = 169$ 日 (pH4)、210.3 日 (pH7)、91.1 日 (pH9)水中光分解性: $DT_{50} = 17.1$ 日 (pH7 緩衝液)、9.4 日 (自然水)

生分解性: データなし。

生体蓄積性: 生物濃縮性は低い。

ヒメダカ: BCF_{ss} : 127.1~136.7、 BCF_k : 136.7~144.6

土壌中の移動性: データなし。

オゾン層への有害性: 該当しない。

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理: 廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制: 非該当

15. 適用法令

農薬取締法

化学物質排出把握管理促進法: 該当しない。

労働安全衛生法:

表示対象物 (法 57 条、施行令第 18 条): プロピレングリコール (2025 年 4 月 1 日以降)、パリゴルスカイト (別名アタパルジャイト) (2025 年 4 月 1 日以降)

通知対象物 (法 57 条の 2、施行令第 18 条の 2): プロピレングリコール (2025 年 4 月 1 日以降)、パリゴルスカイト (別名アタパルジャイト) (2025 年 4 月 1 日以降)

毒物劇物取締法: 該当しない。

16. その他の情報

参考文献

- 1) 安全データシート「フィールドマストフロアブル」(全国農業協同組合連合会 2024 年 6 月 1 日発行 (初版))
- 2) JIS Z 7253: 2019、GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。